

実施日 2025年4月3日 木曜日

調査会社名	ワイズデザインルーム		
責任者	阿部 嘉章		
調査担当	阿部 嘉章		

美邸調查報告書

茨城県

株式会社住建指定の調査を実施致しましたのでご報告いたします。



天井 断熱調査リスト

現場名	建築会社名	担当者	連絡先
様邸	㈱住建	阿部嘉章	

確認主項目				
写真(撮影項目) 現場周	備考			
辺 施工車輌駐車位置	撮影済み			
調査報告書 ホース経	敷地内			
路 ホース進入口 施工	本書作成済み			
状況 駐車スペース 施	玄関			
工車輌のエンジン音	図面指示			
	在宅施工・スケルトン			
	あり なし			
	近隣からの苦情の可能性 あり ・ なし *住宅地につき事前挨拶等要			

確認事項					
既設天井点検口	あり ・ なし *2階ホールに新設提案				
施工範囲 天井	囲 天井 図面指示				
裏施工 新規増	可 · 不可 (対処方法:				
設点検口 天井	要・不要(追加箇所図面に記載)				
既存断熱材 あり むし					
繊維系 (マット) : □ GW □ RW □ その他			也		
繊維系(吹込み):□ GW □ RW □SF □ その他			その他		
	プラスチック系 : □ 現場発泡ウレタン □ 成形品(ボード)				
天井既存断熱材(厚み) (厚さ 0 mm)					
天井既存断熱材の廃棄	要・不要				
外壁既存断熱材	あり ・ なし				
繊維系 (マット) : ☑ GW □ RW □ その他					
	繊維系(吹込み):□ GW □ RW □SF □ その他				
	プラスチック系 : □ 現場発泡ウレタン □ 成形品(ボード)				
	(成形品の種別:)				
外壁既存断熱材(厚み) 防	(厚さ 50 mm)	(厚さ 50 mm)			
湿シート 間仕切り気流止め	要不要	要不要			
1・2階の取り合い気流止め	要不要(図面に	要不要(図面に記載)			
外壁回りの気流止め 軒裏へ	要不要(図面に	要不要(図面に記載)			
のこぼれ止め せき板 野縁及	要不要(図面に	要の不要(図面に記載)			
び吊木の補強 ダウンライト	要・不要(図面に	記載)			
換気扇 電気配線異常 雨漏れ	要・不要(図面に	記載)			
著しい劣化(腐れ) その他	要・不要				
特筆すべき事象	あり ・ なし (交換 要 ・ 不要)				
		交換 要・ 不要			
	あり ・ なし (状態:				
	あり ・ なし (状態:				
あり ・ なし (状態:					
あり ・ なし (内容:					
調査会社名	調査者氏名	調査者氏名調査完了日時捺印			
ワイズデザインルーム	阿部 嘉章	2025/4/26			

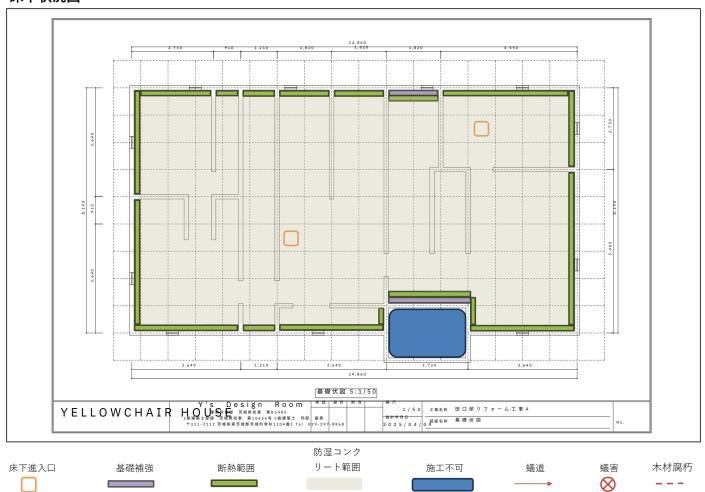
床下 断熱調査リスト

現場名	建築会社名	担当者	連絡先
表现	㈱住建	阿部 嘉章	

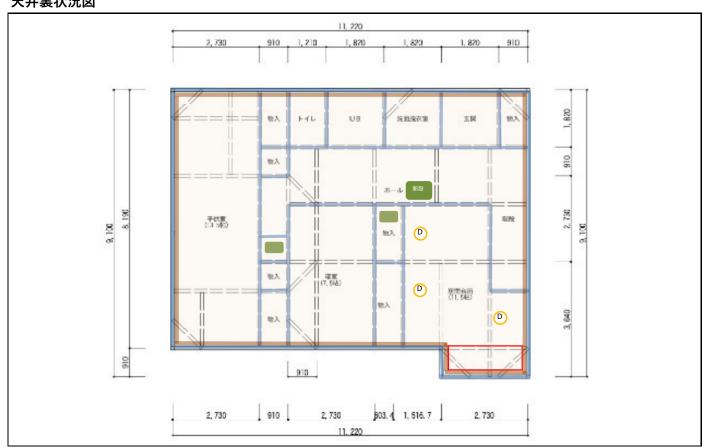
確認主項目				
写真(撮影項目) 現	備 考			
場周辺 施工車輌	撮影済み 敷地内 本書作成済み 吹付断熱なし *床解体によ			
駐車位置 調査報	る基礎断熱提案(床下状況図) 吹付断熱なし *床解体によ			
告書 ホース経路	る基礎断熱提案(床下状況図)			
ホース進入口				

			共通確認	事項		
施工状況	在宅施工	• 7	スケルトン			
音・臭い・施工後の状況記	兑明	あり・	なし	*解体時の音漏れ		
駐車スペース		あり・	なし			
床下からの調査項目		あり・	なし			
点検口		あり・	なし	*2カ所(キッチン、中	中央和室)	
新規増設点検口		要・不要(追加要は図面に記載)				
基礎		ベタ基礎 ・ 布基礎 (根がらみ あり ・ なし)				
高さ 床組 (根太、大引きの	の高	大引き下よ	大引き下より H= 400 mm			
(2)		根太の成 45				
		無し / 存在するが区分・種類が詳細不明				
即方收劫 + (括約)		繊維系 (マット) : □ GW □ RW □ その他				
既存断熱材(種類) 		プラスチック系 ボード 現場発泡ウレタン				
		特記事項:和室、縁側、収納下部は断熱材なし				
既存断熱材(厚み) 30mm						
既存断熱材廃棄		要・	不要	(繊維系断熱	热材は撤去要)	
既存断熱材垂れ下がり		あり	・なし			
経路確認		全面可		部不可 (対処方法:)	
換気口		通気パッキ	・ン・	風窓 * 床下擠	気扇あり	
施工範囲確認		施工不可箇	所 あ	り なし *床全解	体予定	
下地合板の追加(階段部分	(2)	要・	不要	()吹付け断熱の下地とし	て必要であれば図面に記載。)	
カビなど		あり ・	なし			
木材腐朽		あり ・	なし			
シロアリ被害		あり・	なし			
その他特筆すべき事象		あり・	なし			
	₹井 未	調査				
その他特記事項	床床下	の衛生状態は良	 好			
	東関	東関東大震災の時に発生したと思われる地面の肌わかれあり。				
損傷の程度は軽く基礎の構造におよぼすクラックは見当たらない。				-		
調査会社名 調査者氏名 調査完了日時			捺印			
ワイズデザインルーム		阿部 嘉章	<u> </u>	2025/4/3		

床下状況図



天井裏状況図



せき板施工範囲

天井侵入口

天井裏目視不可

防湿シート 施工範囲



【パーキング状況】

工事車両は3台縦列で駐車可能。 *カーポート屋根は工事中は取外し要

付近は入口から左側に2台分は道路脇に路 駐可。



【建物全景】

1997年(平成9年)竣工



【床下進入口】

キッチン床下収納および和室A より侵入可。



【床下1】

キッチン

蟻害、腐朽は見られません



【床下2】

キッチン

一部(収納下部)に断熱材は充填されてい ません



【床下3】

キッチン

乾燥状態は良好です



【床下4】

LDK

蟻害、腐朽は見られません



【床下5】

LDK

特に問題ありません



【床下6】

DK

基礎に異常は見られません



【床下7】

和室A

蟻害、腐朽は見られません



【床下8】

和室A

断熱材は充填されていません



【床下9】

納戸

特に問題は見あたりません



【床下10】

浴室

蟻害、腐朽は見られません 土間コンクリートはありません



【床下11】

ホール・洗面

地震の影響による肌わかれが見られます 基礎の破損は見られません



【床下12】

和室B

蟻害、腐朽は見られません 断熱材は充填されておりません



【屋根裏1】

北東

断熱材は入っていません。



【屋根裏2】

ユニットバス上部

気密はとられていません。

換気扇ダクトスペースは十分にあります。



【屋根裏3】

外壁側に気密、せき板(断熱材こぼれド メ)が必要です。



【屋根裏4】

北西

断熱材は入っておりません。



【屋根裏5】

西洋間上部 天窓あり。



【屋根裏6】

壁断熱材が入っております。



【屋根裏7】

南西

外からの光が漏れています。 外周にせき板が必要です



【屋根裏8】

ベランダ側

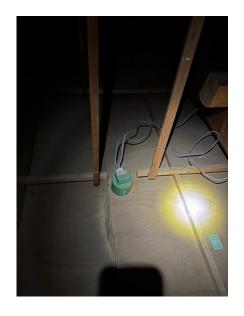
少し断熱材のあたまが見えるラインにせき 板が必要です。



【屋根裏9】

南東

画面左サイド奥はこや裏が低く、気密工事ができないエリアがあります。





【屋根裏10】

ダウンライトが3ヶ所あります。 古いタイプで、断熱気密カバーがないもの です。交換が必要です。

【屋根裏11】

間仕切り壁の頭。

断熱材を充填することによる気密工事が必 要です。

【屋根裏12】

収納の上は、一段下がっています。